

重要取組シート

危機管理室 危機管理課

取組項目		泉州・南河内市町村との防災連携
現状・課題		<ul style="list-style-type: none"> ・大規模災害発生時には、自衛隊の災害派遣が必要である。 ・従前から泉州地域の市町（9市4町）と陸上自衛隊第37普通科連隊との間で、派遣手続きや災害対応体制等の情報共有を行い、災害時の初動体制の円滑化を行うことを目的に、信太山駐屯地で意見交換を実施。 ・前年度は参加機関を大阪府、南大阪地域の市町村（泉州9市4町、南河内6市2町1村）に拡大し、陸上自衛隊第37普通科連隊と意見交換を実施した。 ・今後も定例的に意見交換の場を継続し、自衛隊、大阪府及び南大阪地域の連携を強化する必要がある。
取組みの内容		<ul style="list-style-type: none"> ・市町村危機管理部局に対し自衛隊が、組織、災害活動、派遣手続き等の説明を実施し、情報・認識の共有を図る。 ・意見交換を実施することにより、それぞれが持つ連携の課題を共有し、災害発生時における情報の共有や迅速な派遣手続きなどの実効性を高める。 ・定期的に意見交換することにより、各機関の担当者の繋がりを担保する。 ・今後、自衛隊派遣要請などの訓練を合同で実施できるよう調整を行う。
スケジュール	前期 （～7月）	<input type="checkbox"/> （7月）自衛隊の意向確認。参加市町村との調整。
	中期 （～11月）	<input type="checkbox"/> （8月）日程・実施要領の決定 <input type="checkbox"/> （10月・11月）意見交換要領・内容の決定
	後期 （～3月）	<input type="checkbox"/> （1月中旬～下旬）意見交換会の実施。
	次年度以降	<input type="checkbox"/> 次年度以降も定期的にも実施する。